

おでかけだより

春号 NO. 72

2022年4月1日



発行：NPO法人『おでかけサービス杉並』 発行責任者：樋口 蓉子
〒167-0051 杉並区荻窪5-18-11サニーシティ荻窪103
TEL 03-6425-8584 FAX 03-5397-1755
<http://www.7b.biglobe.ne.jp/~npo-odekake/>

杉並区の

グリーンスローモビリティ&次世代電動車いす試乗会に参加!

3/25

広報すぎなみ3/15号に「次世代の乗り物を体験しよう!」というこの企画が掲載されていたのが、お目に留まりましたか? 記事には「杉並区は高齢化が進むことを見据えて、誰もが気軽に快適に移動できる地域社会にむけた取り組みを進めています。」とあります。これは、おでかけサービス杉並のめざすところと同じです。区は3月から「杉並区地域公共交通計画」を考える会議をスタート。こうした思いを持つ福祉交通の担い手として、当法人からも会議に参加します。そして、「今回の試乗会に参加を」と声をかけていただきました。



グリーンスローモビリティ

聞き慣れない名前ですが、低速(時速20km未満)で公道を走れる電動車を使った移動サービスです。エコで、事故が起こりにくいとされています。大小いろいろあるようですが、今回は運転手他3名が乗れるゴルフカートタイプ。荻窪の荻外荘公園を出発して、荻窪地域区民センター、大田黒公園を經由して戻るコースです。春の風を感じながら道行く人に手を振って、まるで遊園地のアトラクションが街に飛び出したみたいでした! 荻外荘の復元・整備が進み観光的な価値がますます高まるのにあわせ、荻窪駅から乗れたら楽しそうです。また、坂の多い地域や、バスが通らない地域の暮らしの足に使えたらいいなと夢がふくらみました。



次世代電動車いす



こちらは時々街でも見かけるようになったWHILLです。手元のスティックを行きたい方向に倒すと走ります。スピードは国の基準で時速6kmと、早歩きくらい。オムニホイールという特殊なタイヤを装備し、その場で回転でき、方向転換のための切り返しがいりません。5cmの段差を乗り越え、芝生の上も楽々走りました。小ぶりなので入れるお店も多そうです。なによりスタイリッシュ♡ 近所のおでかけに、一人乗りの小さな車として自転車がわりに使えそうです。

参加してみて

交通業界では、「100年に一度のモビリティ革命」が起きているといわれ、確かに電気自動車、自動運転、大型ドローンで空飛ぶ車の実験もテレビでみました。これからの移動手段は進化していくことでしょう。便利なモノの活用で外出の楽しみが広がることを願いながらも、利用が難しい人はいないか、いつも気にしていきたいと思いました。今はタクシーの予約もアプリからです。でもできる人ばかりではありません。そんな困った時に、予約を手伝ってくれたり、車で送ってくれたり、ちょっと手伝ってくれる人が近くにいること、それが大切です。これからのおでかけサービス杉並のやるべきことも変化していくのかなと考えながら帰路につきました。

コロナに負けず

「オープンリビング けやきの見える家」頑張っています!



けやきの見える家 樋口蓉子

7年が過ぎた西荻北で開催しているサロン。通常は毎週開催ですが、2020年度は22回しか開催できませんでした。今年度は8月と第5週を除いて43回開催。利用者さんには月2回のご利用で我慢して頂き(1・3週組と2・4週組の2組に分けさせていただきました)、時間も1時間半に短縮。コーヒーのみで手づくりお菓子は持ち帰りいたしました。コロナ前は平均30名の参加がありましたが、今年度は平均9名でした。

それでも、「ここしか楽しみの場が無いの」と言っておられる言葉に励まされて、出来るだけ「開いておく」を実行したく、私たちも一緒に楽しみながら活動しています。早く、普段のスタイルに戻りたいです!

あなたの経験をおでかけサービスで



生かしてみませんか

事務局 鈴木利矢子

日ごとに暖かくなり、春風が心地よく外出もうれしい季節となりました。いつも当団体をご利用いただきありがとうございます。おでかけサービス杉並は、移動サービスやネコの手サポートなど、困ったときのたすけあいを基本として、ゆうゆう館やけやきの見える家でのお楽しみの活動など、いろいろな分野にわたって活動しています。

移動サービスでは、利用者の皆様には多くの方にご利用いただけるよう時間調整に応じていただいたり、運転協力員の方達には快適で安全な運行のために事前より準備していただいたり、みなさまのご理解ご協力あつての活動と感謝申し上げます。

さて、ご提案です。現在、皆さんの『得意なこと』をネコの手サポートやゆうゆう館などで生かすことができる、そのようなサポート制度を思案しています。運転協力員・利用者・ご家族の皆さん、これまでの多彩な経験、キャリア、お得意な分野などをおでかけサービス杉並に教えていただけないでしょうか。こんな感じならやってみたいなど、ご意見も伺えれば幸いです。

3月は、暖かくなったと思ったら急に冷え込んでまさに三寒四温、体調の管理が大変ですね。さて、桜の便りが届き始めると入ってくるのがお花見ドライブのオーダー。今年も何件かの運行をさせていただきました。いずれも短時間の外出ですが、いつもの街並みが春色に染まっていく景色や、暖かな陽射し、そして運が良ければ鶯の鳴き声なども聞こえてきて、良い気分転換になったのではないのでしょうか。

このところコロナから始まって地震や戦争など嫌な出来事ばかりが続いていて、健康な人でも気分が落ち込みがちではないのでしょうか。こんな時、私たちはどのようにして心を保ったら良いのでしょうか。

春は必ず来ると信じたいですね。

コーディネーター 野口 恭子

コーディネーター
つうしん

